

社会資本総合整備計画事後評価書

平成29年5月19日

計画の名称	六ヶ所村における循環のみちの実現		
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)	交付対象	青森県六ヶ所村
計画の目標			

下水道施設整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。また、長寿命化対策を実施し、基本的機能確保と適正な維持管理を図る。

計画の成果目標(定量的指標)	①南部処理区の処理区域内人口普及率を50%(23年当初)から90%(27年度末)に増加させる。 ②北部処理区の処理区域内人口普及率を95%(23年当初)から100%(27年度末)に増加させる。 ③南部浄化センターの下水処理能力を550m <sup>3</sup> /日(23年当初)から1,100m <sup>3</sup> /日(27年度末)に増加させる。 ④北部浄化センターの長寿命化対策(監視制御設備)実施率を0%から100%(H27末)に増加させる。 ⑤中部浄化センターの長寿命化対策(監視制御設備)実施率を0%から100%(H27末)に増加させる。			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
処理区域内下水道処理人口普及率	南部処理区	50%	73%	90%
下水道が利用できる人口(人) / 処理区域内人口(人)	北部処理区	95%	98%	100%
浄化センターの下水処理能力 浄化センターにおける日最大下水処理能力(m <sup>3</sup> /日)	南部浄化センター	550m <sup>3</sup> /日	550m <sup>3</sup> /日	1100m <sup>3</sup> /日
北部浄化センター・中部浄化センターにおける長寿命化対策	北部浄化センター	0%	0%	100%
長寿命化対策実施済み施設数/長寿命化対象施設数×100	中部浄化センター	0%	0%	100%

上段：計画 下段：実施

全体事業費	合計 (A+B+C)	3,459百万円 2,735百万円	A	3,249百万円 2,525百万円	B	C	210百万円 210百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	6.1% 8.3%
-------	---------------	----------------------	---	----------------------	---	---	------------------	---------------------------	--------------

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 村建設常任委員会において実施	事後評価の実施時期 平成29年3月 公表の方法 村のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
南部処理区																	
A-1-1	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	新設	南部第1号汚水幹線系統倉内地区幹線・枝線	汚水管 φ150~200mm L=1,487m 汚水管 φ150~200mm L=1,490m	六ヶ所村					179	179	
A-1-2	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	新設	南部第2号汚水幹線系統倉内地区枝線	汚水管 φ150~200mm L=1,144m 汚水管 φ150~200mm L=1,200m	六ヶ所村					82	82	
A-1-3	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	全種	中志地区調査・設計等	汚水管 φ150mm L=7,000m 汚水管 φ150mm L=7,000m	六ヶ所村					61	66	
A-1-10	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	新設	南部第3号汚水幹線系統倉内地区枝線	汚水管 φ150mm L=6,400m 汚水管 φ150mm L=6,400m	六ヶ所村					585	549	
A-1-11	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	水セ	全種	南部浄化センター増設設計等	水処理施設 処理能力550m <sup>3</sup> /日 水処理施設 処理能力550m <sup>3</sup> /日	六ヶ所村					27	24	
A-1-12	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	水セ	新設	南部浄化センター(水処理施設)	水処理施設 処理能力550m <sup>3</sup> /日 水処理施設 処理能力550m <sup>3</sup> /日	六ヶ所村					354	360	
西部処理区																	
A-1-4	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	新設	千歳汚水幹線系統千歳地区枝線	汚水管 φ150mm L=4,460m 汚水管 φ150mm L=4,460m	六ヶ所村					550	417	
A-1-5	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	水セ	新設	西部浄化センター(水処理施設)	水処理施設(土木・建築・機械・電気) 水処理施設(土木・建築・機械・電)	六ヶ所村					658	389	

A-1-6	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	水セ	新設	西部浄化センター（汚泥処理施設）	汚泥処理施設（建築・機械・電気） 汚泥処理施設（建築・機械・電気）	六ヶ所村						527 233		
北部処理区																		
A-1-9	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	新設	北部第1号汚水幹線系統泊地区枝線	汚水管 φ150mm L=260m 汚水管 φ150mm L=260m	六ヶ所村						15 15		
A-1-13	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	改築	北部浄化センター（監視制御設備）	監視制御設備の更新（N=一式） 監視制御設備の更新（N=一式）	六ヶ所村						13 13	長寿命化	
中部処理区																		
A-1-14	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	分流	改築	中部浄化センター（監視制御設備）	監視制御設備の更新（N=一式） 監視制御設備の更新（N=一式）	六ヶ所村						198 198	長寿命化	
															計（下水道専）		3,249 2,525	
															合計		3,249 2,525	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
南部処理区																
C-1-1	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	新設	南部第1号汚水幹線系統端部枝線（単独管）	汚水管 φ150mm～200mm L=1,456m 汚水管 φ150mm～200mm L=1,456m	六ヶ所村						136 136	
C-1-4	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	新設	南部第3号汚水幹線系統端部枝線（単独管）	汚水管 φ150mm～200mm L=300m 汚水管 φ150mm～200mm L=300m	六ヶ所村						28 28	
西部処理区																
C-1-2	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	新設	千歳汚水幹線系統端部枝線（単独管）	汚水管 φ150mm L=475m 汚水管 φ150mm L=475m	六ヶ所村						41 41	
北部処理区																
C-1-3	下水道	一般	六ヶ所村	直接	-	新設	北部第1号汚水幹線系統端部枝線（単独管）	汚水管 φ150mm L=80m 汚水管 φ150mm L=80m	六ヶ所村						5 5	
										合計					210 210	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C-1-1	基幹事業である幹線・枝線整備(A-1-1)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-4	基幹事業である枝線整備(A-1-10)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-2	基幹事業である枝線整備(A-1-4)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
C-1-3	基幹事業である枝線整備(A-1-9)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

○それぞれの処理区の面整備を行うことができ、公衆衛生の向上及び生活環境の改善に寄与した。  
○西部処理区については、浄化センターの建設により、周辺水域の水質保全に貢献できる。  
○中央監視制御設備の長寿命化により、健全な施設管理に寄与した。

II 定量的指標の達成状況

指標①（南部処理区普及率）	最終目標値	90%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね目標どおり達成されたが、処理場建設を優先したことにより、未整備区域が残ったため。
	最終実績値	87.4%		
指標②（北部処理区普及率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね目標どおり達成されたが、一部地権者の理解が得られず、未整備区域が残ったため。
	最終実績値	99%		
指標③（南部浄化センター処理能力）	最終目標値	1,100m <sup>3</sup> /日	目標値と実績値に差が出た要因	目標設定どおり達成された。
	最終実績値	1,100m <sup>3</sup> /日		
指標④（北部浄化セ監視制御設備長寿命化実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標設定どおり達成された。
	最終実績値	100%		
指標⑤（南部浄化セ監視制御設備長寿命化実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	目標設定どおり達成された。
	最終実績値	100%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況  
（必要に応じて記述）

3. 特記事項（今後の方針等）

○今後は未整備のエリア（主に西部処理区）を重点的に整備を進め快適な暮らしの実現を目指す。